

平均年齢74歳、新たなる挑戦!

さいたまゴールド・シアター × 瀬山亜津咲
(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)

ワーク・イン・プログレス

WORK IN PROGRESS

演出・振付
瀬山亜津咲
(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)

出演
さいたまゴールド・シアター

2013.8.14[水]-16[金]

彩の国さいたま芸術劇場 大練習室

The Factory 3

ザ・ファクトリー3

彩の国さいたま芸術劇場の既存のホールに
捉われず、自由な発想で劇場の中に新しい
表現の場を見だし、作品を発表する
新シリーズ第3弾!

さいたまゴールド・シアター、“タンツテアター”に挑む!

演出家・蜷川幸雄が率いる平均年齢74歳の演劇集団さいたまゴールド・シアター。
初の海外公演(パリ公演)と国内ツアーを大成功のうちに終えた彼らが次に挑む
のは、まさかの「ダンス」! 昨年7月、ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団の日本人
ダンサー瀬山亜津咲を講師に迎え、ダンスのワークショップを行いました。そこで
彼らが出会ったのが“タンツテアター”という身体表現。ワークショップでの体験を
踏まえ、この夏、ワーク・イン・プロGRESSとして作品を公開します!

瀬山亜津咲と共に挑む、言葉を越えた新たな身体表現!
想像不可能、未知なる化学反応にご期待ください——!!

*タンツテアター…舞踊界の偉大な振付家・演出家であるピナ・バウシュの作品に代表される、ダンスと
演劇を融合させた手法。ダンスの技巧に目を向けるのではなく、舞台上で日常を再現
する「演劇」のように、身振りや個人の体験を作品に取り入れ、個々の中にある様々な
感情を仕草や表情、動きで表現する。

*ワーク・イン・プロGRESS…創作段階の作品を試験的に上演する。

さいたまゴールド・シアター × 瀬山亜津咲

(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)

WORK IN PROGRESS

演出・振付

瀬山亜津咲

Azusa SEYAMA

(ピナ・バウシュ ヴッパタール舞踊団)



©宮川舞子

幼少よりクラシックバレエを学び、アメリカ、ノースカロライナ・スクール・オブ・ジ・アーツ留学
を経てテキサスのバレエ・オースティン、メキシコ、キューバ等で研鑽を積む。その後ドイツに
渡り、 Folkwang 芸術大学で学んだ後、2000年、ピナ・バウシュが率いるヴッパタール
舞踊団に入団。以来ピナ・バウシュのレパートリー作品『春の祭典』『カフェ・ミュラー』
『コンタクトホープ』『天地』などに数多く出演。映画『pina/ピナ・バウシュ 踊り続けるいのち』
(ヴィム・ヴェンダース監督)にも出演している。

出演

さいたまゴールド・シアター

石川佳代、小淵光世、葛西 弘、加藤素子、神尾富美子、上村正子、北澤雅章、佐藤禮子
重本恵津子、田内一子、高橋 清、滝澤多江、たくしまけい、谷川美枝、田村律子、都村敏子
寺村耀子、遠山陽一、林田恵子、百元夏繪、益田ひろ子、美坂公子、宮田道代、渡邊杏奴

2013.8.14[水] 18:30 / 15[木] 14:00 / 16[金] 14:00

彩の国さいたま芸術劇場 大練習室 全席自由1,500円(税込)

チケット取扱い・お問合せ

*開場は開演の20分前です。*未就学児のご入場はご遠慮ください。
*特設会場での上演のため、通常の椅子とは仕様が異なるほか、座席数に限りがございます。

SAFチケットセンター 0570-064-939 (休館日を除く10:00~19:00)

【窓口】彩の国さいたま芸術劇場 埼玉会館 熊谷会館

【PC・携帯】<http://www.saf.or.jp> (PC) <http://www.saf.or.jp/mobile> (携帯)

一般前売開始2013年7月28日(日)

【財団メンバーズ発売7月27日(土)】

彩の国さいたま芸術劇場のご案内

- JR埼京線「与野本町駅」下車徒歩7分
- 新大宮バypass「上増文差点」より200m
- やむを得ぬ事情で公演内容の一部を変更することがございますので、ご了承ください。
- 2歳以上の未就学児に対して保護者のご予約を承ります(お子様一人に対して1,000円の負担金をいただきます)。公演一週間前までに【株】コマーム TEL048-256-1666までお申込みください(受付時間:土・日・祝を除く9:00~18:00)。定員になり次第締め切らせていただきます。
- 車椅子でご来場の方は、公演当日のスムーズなご案内のため、前日までに劇場までご連絡ください。
- 駐車場(有料)は台数に限りがございますので、ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。
- 埼玉県さいたま市中央区上増3-15-1

JR埼京線 池袋駅から普通約29分、快速約23分、新宿駅から快速約30分

主催・企画・製作:公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団

助成:財団法人地域創造